

平成24年度

小・中学生フォーラム in 落合第六小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と中山区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。

6月29日(金)は、落合第六小学校(西落合4-11-21、校長:三宅 弘)の6年生28名が、「区長と伊那フォーラムを開こう!」というテーマで、区長と意見交換しました。

初めに、5月に行った「伊那市 移動教室」についての発表がありました。子どもたち自身がパソコンで作成した発表資料を基に、5つの班に分かれて、体験したこと、宿泊施設、見学場所の紹介や、感想などが述べられました。発言する姿は、はつらつとしていてとても頼もしく、区長は、メモを取りながら真剣に発表に聞き入っていました。

続いて、区長との意見交換が行われました。子どもたちからは、「伊那市と友好都市提携したのはなぜですか」、「今後、新宿区と伊那市の関係はどのように発展していきますか」など、積極的な質問が次々と出されました。

区長は、「伊那市と新宿区が、行政だけでつながるのでなく、子どもも大人も、人と人がつながるよう、これからも友好関係を続けていきます」と答えるなど、ひとつひとつの質問に、丁寧に回答や意見を述べていきました。

最後に、子どもたちから、お礼の言葉として「発表準備を頑張り、素晴らしいフォーラムができました。伊那市をとても身近に感じ、意見交換も有意義でした。区長さんとの貴重な時間が持てて嬉しかったです。」との、発言がありました。

区長は、「皆さんの発表は素晴らしく、準備もしっかりとできていました。皆さんと一緒に頑張ってくれている先生と共に、これからもっと勉強して、素晴らしい大人になってください。私は皆さんを誇りに思います。」と応え、大変充実したフォーラムとなりました。

